課　　長	係　　長	検　　算	設　　計

事業年度	令和２年度
事業種別	単独
工事番号	維工-12

工事名　令和２年度　市道 57 号線舗装修繕工事

参考資料

本参考資料は、標準的な施工方法を参考明示したものであり、工事請負契約上の拘束力を生じさせるものではない。

従って、施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等工事目的物を完成させる手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き受注者の責任において定めるものとする。

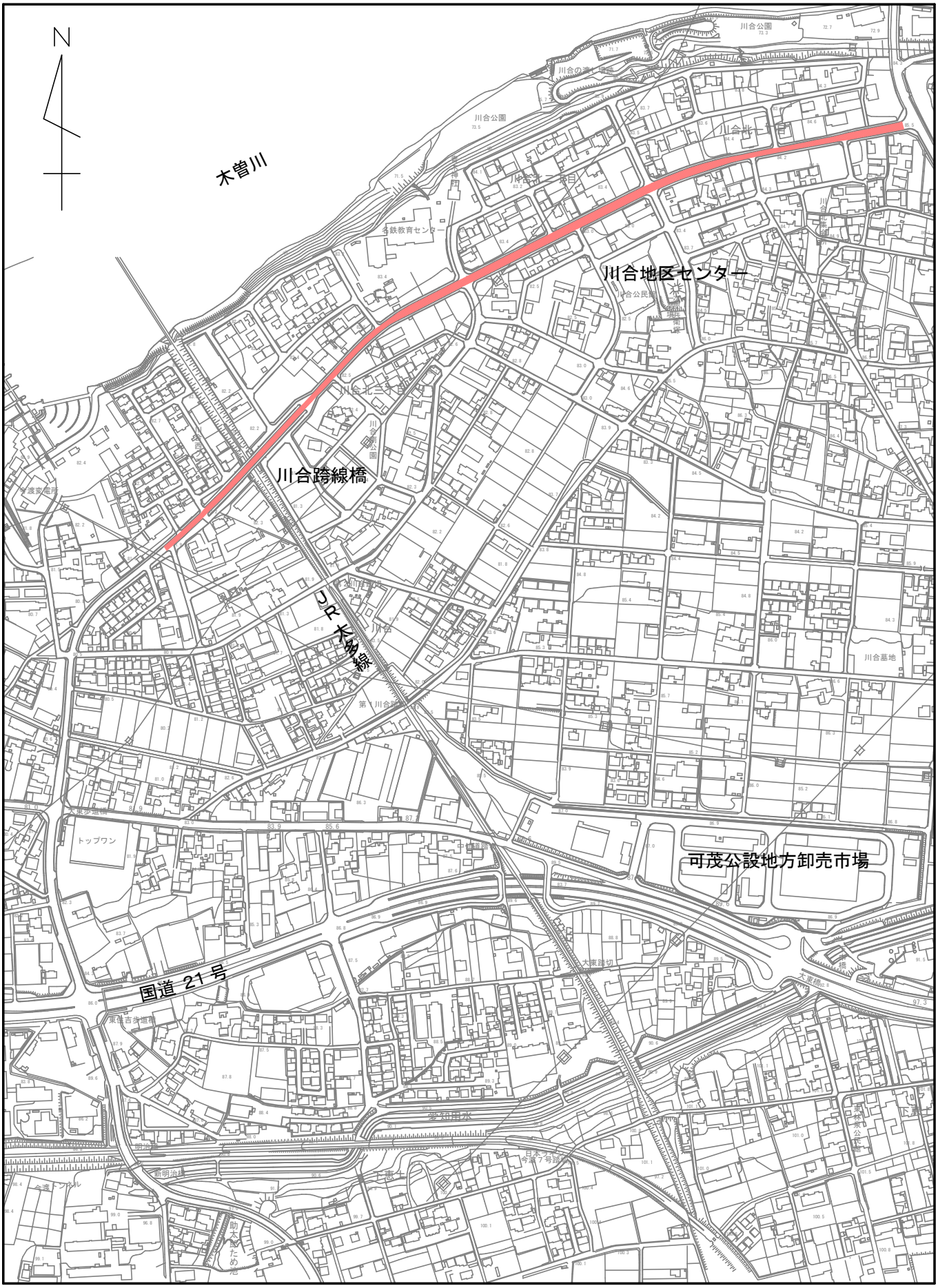
なお、本参考資料の内容に関する事項は、質問することが出来ない。

また、本参考資料の有効期限は、本工事の入札書の提出期限までとする。

可児市　建設部　土木課

位置図

：施工箇所



件　　名	令和２年度　市道 57 号線舗装修繕工事		
施工場所	可児市　　川合　　地内		
金　　額	円	内消費税相当額	円

理　　由

本工事は川合地内において、舗装劣化や管埋設工事の部分復旧により路面状況が悪く、通行に支障をきたしていることや、通行時の騒音や振動により周辺環境に影響を及ぼしているため舗装修繕を行う。

概　　要

施工延長　　L=996m

A 区間

　表層工 top20　　t＝50　A=1,900m2

B 区間

　表層工 top20　　t＝50　A=1,000m2

　基層工 top20　　t＝50　A=1,000m2

橋梁区間

　表層工 top20　t=50　A=133m2

　橋面防水工　A=133m2

区画線工　　N=一式

特　記　仕　様　書

１．一般事項

（１）受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。

（２）受注者は、本工事が「可児市工事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。

（３）提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、所定の様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。

２．建設副産物有効利用及び適正処理について

（１）受注者は、建設副産物を排出するにあたっては、建設リサイクル法を遵守するとともに、「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」により、適切に実施すること。

（２）建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。ただし、建設発生土が 100m3 未満の場合はこの限りではない。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。なお、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき適正な利用の推進を図ること。

３．使用材料

（１）~~生コンクリートについて~~

~~本工事に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリート（24N/㎟以上）については55%以下、無筋コンクリート及び鉄筋コンクリート（21N/㎟以下）については60%以下、均しコンクリートについては60%程度とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。~~

４．工事施工について

（１）受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。

（２）工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。

（３）工事着手前に、可児市基準点（世界測地系）を用い、境界（座標）を確認すること。また、特に指示しない限り、構造物を官民境界とするため、官民境界と構造物の位置を示した図面等にて施工した構造物が民地を侵していないことを報告すること。

（４）施工区間と現道との取付については、交通の支障とならないよう充分留意すること。

（５）必要に応じ交通誘導警備員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。

（６）工事着手前に地下埋設管等の調査、ﾏﾝﾎｰﾙ等占用物の高さの確認、調整を行うこと。また、施工中は、ﾏﾝﾎｰﾙ等の段差において、交通の支障とならないような段差擦り付けを行うこと。なお、擦り付け勾配は２．５％以下とする。（ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合は監督員と協議）

５．工事保険について

本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。

６．ワンデーレスポンスの取組について

（１）この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事である。

「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

（２）実施にあたっては、「可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領」に基づき実施する。

（３）受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

（４）受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。

７．電子納品について

「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。

８．暴力団等による不当介入における通報義務について

（１）受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成２２年可児市訓令甲第４７号）に定める様式第９号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可

児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。

（２）受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

９.現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第１０条第２項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて３件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が３，５００万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。

現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

１０.可児市公共基準点の保全について

工事施工区域内に可児市公共基準点が設置してある場合は、基準点鋲を滅失・き損または、その効用に支障をきたすことのないよう充分に留意すること。施工上止むを得ず支障となる場合は、事前に監督員に報告すること。

１１．工期について

（１）本工事の工期について、繰越明許費の議会承認が得られたときは、工期延長の対象とする。議会の承認が得られないときは、出来高に応じ精算するものとする。

１２．その他

（１）施工に先立ち、現況縦横断図を作成し、既設縦横断の修正を行い現場施工に反映させること。なお、現況縦横断図及び計画縦横断図を測定した結果記録は報告書作成の上、監督員に提出すること。また、計画縦横断図の作成に当たり、計画横断図を優先した計画縦断図とすること。その場合において、左右端部の舗装高さはできるだけ同一高さになるよう計画すること。

（２）施工に先立ち、設計精査、確認を行い舗装面積展開図・計算書・区画線図面を監督員に提出すること。なお、既存の街渠桝及びマンホールの高さを測量し、図面へ反映させること。

（３）受注者は、ｸﾗｯｸｼｰﾄ施工計画図・打替え工施工計画図を作成し、協議すること。なお、打替え工施工部については、打替えの必要性のわかる写真等を添付すること。切削後計画図に基づき、現地確認後、決定する。

（４）協議、指示、承諾を受けた舗装展開図、縦断計画図の数値は、設計値となるので、これに基づき出来形管理及び品質管理等を行うこと。

（５）舗装コアの採取については、アスファルト舗装施工後、各層ごとにコア採取を実施し、監督員立ち会いのもと、舗装厚さの確認を下検査にて実施すること。

なお、検査コアの密度試験は公的機関で測定し、管理コアの測定は公的機関又はプラン

ト試験室で行うものとする。公的機関で密度測定した場合は、完成検査時の品質検査は省略できるのもとする。

（６）舗装版切断工に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された排水については、関係機関等と協議の上、適正に処理をする。
「適正に処理」とは「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（請負業者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供することが必要である。
なお受注者は、排水処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員から請求があった場合は提示しなければならない。

１３．法定外の労災保険の付保
本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

特記仕様書
（条件明示）

工事名　令和2年度　市道57号線舗装修繕工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目		明示事項	制約条件等	
工　程	☐	1．関連する別途発注工事あり	☐	A．工種（　　）
			☐	B．期間（　　～　　）
	☐	2．他機関協議による工程条件あり	☐	A．工種（　　）
			☐	B．期間（　　～　　）
	☑	3．他機関との協議状況	☐	A．協議済機関及び内容（　　）
			☑	B．未協議機関及び内容（　JR美濃太田工務区、近接作業届　）
	☐	4．占用許可状況（　　）	☐	A．許可済
			☐	B．申請中
	☐	5．建築確認	☐	A．許可済
			☐	B．申請中
	☐	6．河川区域、保全区域内作業あり	☐	A．許可済
			☐	B．申請中
	☐	7．文化財協議（文化財課）	☐	A．協議済内容（　　）
			☐	B．未協議内容（　　）
	☐	8．施工時期	☐	A．施工時期（　　）
	☐	9．その他	☐	A．その他（　　）
用　地	☐	1．用地補償物件撤去まで着工制限あり	☐	A．区間(No.　　～No.　　)
			☐	B．着工見込時期(　　)
			☐	C．内容（　　）
	☐	2．工事用地の未買収	☐	A．場所（　　）
			☐	B．処理の見込み時期(　　)
			☐	C．未買収地への立ち入り可否(　　)
	☐	3．仮設ヤードの有無	☐	A．官有地
			☐	B．民有地
			☐	C．その他（　　）
			☐	D．別途協議
	☐	4．その他	☐	A．その他（　　）
公害対策	☐	1．施工方法の制限あり	☐	A．騒音（　　）
			☐	B．振動（　　）
			☐	C．水質（　　）
			☐	D．その他（　　）
	☐	2．事業損失防止に関する調査あり	☐	A．調査の項目(　　)
	☐	3．環境影響調査あり	☐	A．生物・植物調査あり
	☐	4．土壌汚染対策法に関する届出	☐	A．届出済（3,000㎡以上の土地の形質の変更、工事着手30日前まで）
	☐	5．その他	☐	A．アスベスト含有材あり
			☐	B．フロン回収あり
			☐	C．その他（　　）
安全対策	☑	1．交通規制あり	☐	A．全面通行止め
			☑	B．片側通行止め
			☐	C．時間制限あり（　　）
	☑	2．通学路あり	☐	A．迂回路あり
			☐	B．仮設歩道必要
	☑	3．交通整理員	☑	A．区間(No.　0　～　49+16　) 配置人員　4　人/日
			☐	B．区間(No.　　～　　) 配置人員　　人/日
			☐	C．区間(No.　　～　　) 配置人員　　人/日
			☐	D．交替要員あり
	☐	4．鉄道等の近接作業制限あり	☐	A．工法制限あり（　　）
			☐	B．作業時間制限あり(　　)
	☐	5．バス路線（運行者との協議）	☐	A．協議済内容（　　）
			☐	B．未協議内容（　　）
	☐	6．その他	☐	A．その他（　　）
工事用道路	☐	1．一般道路（搬入路）の使用制限	☐	A．搬入経路指定あり
			☐	B．時間帯制限あり
	☐	2．仮設道路の設置条件あり	☐	A．一般交通供用あり
			☐	B．安全施設必要（　　）
			☐	C．路面工（　　）
			☐	D．工事完了後存続又は撤去（　　）
			☐	E．構造（　　）
			☐	F．用地（借地）
			☐	G．用地（公用地）
			☐	H．用地（その他）
	☐	3．その他	☐	A．その他（　　）
指定仮設備	☐	1．仮設物の指定又は一部指定あり	☐	A．工種（　　）
	☐	2．仮設構造物の転用、兼用あり	☐	A．工種（　　）
			☐	B．内容（　　）
	☐	3．その他	☐	A．その他（　　）

明示項目		明示事項		制約条件等
建設発生土 建設（産業）廃棄物関係	☐	1．発生土砂等の有効利用、適正処理あり ［場所が未確定］	☐	A．運搬距離（　　km　）
			☐	B．投棄料計上あり
			☐	C．整地（押土、敷均、締固等）必要
			☐	D．整地（押土）必要
	☐	2．発生土砂等の有効利用、適正処理あり ［自工事へ流用］	☐	A．盛土、埋戻
			☐	B．ストックヤード利用あり（　　）
			☐	C．仮置場必要（　　）
			☐	D．運搬距離（　　km　）
			☐	E．仮置場の用地借上費計上あり
	☐	3．発生土砂等の有効利用、適正処理あり ［他工事へ流用、または処分地指定］	☐	A．場所（　　）
			☐	B．盛土、埋戻
			☐	C．整地（押土、敷き均し、転圧）あり
			☐	D．ストックヤード利用あり（　　）
			☐	E．仮置場必要（　　）
			☐	F．運搬距離（　　km　）
			☐	G．仮置場の用地借上費計上あり
			☐	H．処分料計上あり
	☐	4．発生土砂等の有効利用、適正処理あり ［他工事からの流用］	☐	A．他工事名（　　）
			☐	B．請負者運搬あり（運搬距離　　km　）
			☐	C．盛土、埋め戻し
			☐	D．ストックヤード利用あり（　　）
			☐	E．仮置場必要（　　）
			☐	F．仮置場の用地借上費計上あり
	☐	5．産業廃棄物の処理条件あり ［特別管理産業廃棄物］	☐	A．種類（　　）
			☐	B．場所（　　）
			☐	C．中間処理施設までの運搬距離（　　km　）
			☐	D．処理費計上あり
	☐	6．浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	☐	A．槽内洗浄必要
			☐	B．可児市環境課と打合せの必要あり
	☑	7．「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」に基づく提出・提示書類あり	☑	A．産業廃棄物管理票（マニフェスト）
			☐	B．建設発生土管理状況書類及び処理地の関係図書
			☑	C．コブリス
			☐	D．廃棄物処理委託契約、許可書
工事支障物件	☐	1．占用支障物件あり（電気）	☐	A．移設時期（R　　年　　月頃）
			☐	B．移設時期（別途協議）
	☐	2．占用支障物件あり（電話）	☐	A．移設時期（R　　年　　月頃）
			☐	B．移設時期（別途協議）
	☐	3．占用支障物件あり（水道）	☐	A．移設時期（R　　年　　月頃）
			☐	B．移設時期（別途協議）
	☐	4．占用支承物件あり（下水道）	☐	A．移設時期（R　　年　　月頃）
			☐	B．移設時期（別途協議）
	☐	5．占用支障物件あり（ガス）	☐	A．移設時期（R　　年　　月頃）
			☐	B．移設時期（別途協議）
	☑	6．占用支障物件あり（ﾏﾝﾎｰﾙ蓋、仕切り弁蓋等）	☑	A．管理者による高さ調整　（マンホール蓋　）
			☐	B．請負者による高さ調整　（　　）
	☐	7．占用支障物件あり（その他）	☐	A．移設時期　（　　）
			☐	B．移設時期　（別途協議）
	☐	8．その他	☐	A．その他（　　）
排水工関係	☐	1．濁水、湧水処理条件あり	☐	A．方法（　　）
	☐	2．その他	☐	A．その他（　　）
再生材使用	☑	1．再生材使用指定あり	☐	A．ＲＣ
			☑	B．アスファルト再生合材（30%再生）
			☐	C．アスファルト再生合材（100%再生）
			☐	D．再生材を使用できない場合別途協議
			☐	E．
	☐	2．その他	☐	A．その他（　　）
その他	☑	1．現場発生材あり	☑	A．品名（　　マンホール蓋　　）
			☐	B．納入場所(　　)
	☐	2．支給材あり	☐	A．品名（　　）
			☐	B．引渡し場所(　　)
	☐	3．現場環境改善	☐	A．仮設費（　　）
			☐	B．安全費（　　）
			☐	C．営繕費（　　）
			☐	D．地域連携（　　）
	☐	4．「可児市工事品質証明実施要領」該当あり	☐	A．品質証明員の配置あり
	☐	5．部分使用	☐	A．範囲（　　）
			☐	B．時期（　　）
	☐	6．その他	☐	A．その他（　　）

【参考資料】令和2年度　市道57号線舗装修繕工事

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
A区間	式	1			1号明細書	
B区間	式	1			2号明細書	
橋梁区間	式	1			3号明細書	
区画線工	式	1			4号明細書	
交通規制工	式	1			5号明細書	
直接工事費	式	1				
共通仮設費	式	1				
共通仮設費	式	1				
運搬費	式	1			1号内訳書	
技術管理費	式	1			2号内訳書	
共通仮設費(率計上)	式	1				
純工事費	式	1				
現場管理費	式	1				
工事原価	式	1				

【参考資料】令和2年度　市道57号線舗装修繕工事

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
一般管理費等	式	1				
工事価格	式	1				
消費税相当額	式	1				
工事費計	式	1				

運搬費

内訳書

1号内訳書

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
運搬費 28.50t 往復 建設機械類 片道34.4km 特大品	台	1			14号代価表	
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						

技術管理費

内訳書

2号内訳書

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
土の液性限界試験 6点/試料	試料	1				
土の塑性限界試験 3個/試料	試料	1				
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						

A区間

明細書

1号明細書

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
本線舗装工	式	1			1号代価表	
クラック抑制シート張	m	853			2号代価表	
撤去工	式	1			3号代価表	
雨水マンホール蓋取替工	基	2			4号代価表	
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						

B区間

明細書

2号明細書

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
本線舗装工	式	1			5号代価表	
クラック抑制シート張	m	207			2号代価表	
撤去工	式	1			6号代価表	
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						

橋梁区間

明細書

3号明細書

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
橋面舗装工	式	1			7号代価表	
撤去工	式	1			8号代価表	
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						

区画線工

明細書

4号明細書

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
区画線設置(標準単価)　実線･15cm　白 夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無 含有量15~18	m	360			9号代価表	
区画線設置(標準単価)　破線･15cm　白 夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無 含有量15~18	m	70			10号代価表	
区画線設置(標準単価)　実線･15cm　黄 夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無 含有量15~18	m	60			11号代価表	
区画線設置(標準単価) 夜間無 溶融式手動 豪雪補正無 ｾﾞﾌﾞﾗ･45cm 制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無	m	45			12号代価表	
区画線設置(標準単価)　矢印･記号･文字･15cm換算　白 夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無	m	53			13号代価表	
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						

交通規制工

明細書

5号明細書

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
交通誘導警備員B	人	30				
計						

本線舗装工

代価表

1号代価表

1 式当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
【施P】表層(車道･路肩部) 3.0m超 50mm 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20) ﾀｯｸｺｰﾄPK-4	m2	1,900			15号代価表	
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						
1 式 当り						

クラック抑制シート張

代価表

2号代価表

1ｍ当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
【施P】ｸﾗｯｸ防止ｼｰﾄ張	m	1			16号代価表	
ｸﾗｯｸ抑制ｼｰﾄ 幅50cm×長15m	m	1				
計						
1 m 当り						

撤去工

代価表

3号代価表

1 式当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
【施P】路面切削 全面切削(4,000m2以下)･6cm以下 無し	m2	1,900			17号代価表	
アスファルト処分工 切削屑	m3	95			18号代価表	
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						
1 式 当り						

雨水マンホール蓋取替工

代価表

4号代価表

1 基当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
マンホール蓋撤去工	基	1			19号代価表	
マンホール蓋設置工 ﾌﾞﾛｯｸ使用しない T-25　無収縮ﾓﾙﾀﾙ含	基	1			20号代価表	
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						
1 基 当り						

本線舗装工

代価表

5号代価表

1式当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
【施P】表層(車道･路肩部) 3.0m超 40mm 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20) ﾀｯｸｺｰﾄPK-4	m2	1,000			21号代価表	
【施P】基層(車道･路肩部) 3.0m超 50mm 再生粗粒度ｱｽｺﾝ(20) ﾀｯｸｺｰﾄPK-4	m2	1,000			22号代価表	
計						
1 式 当り						

撤去工

代価表

6号代価表

1 式当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
【施P】路面切削 全面切削6cmを超え12cm以下 無し	m2	1,000			23号代価表	
アスファルト処分工 切削屑	m3	80			24号代価表	
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						
1 式 当り						

橋面舗装工

代価表

7号代価表

1式当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
【施P】表層(車道･路肩部) 3.0m超 50mm 付着性改善改質ｱｽﾌｧﾙﾄ　密粒度ｱｽｺﾝ(20) 無し	m2	133			25号代価表	
塗膜系防水 補修 ﾄﾞﾚｰﾝ無 目地無 夜間無	m2	133			26号代価表	
排水用導水管 ｽﾃﾝﾚｽ製 ﾄﾞﾚｲﾅｰ同等品 外径18mm×L5m	m	38				
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						
1 式 当り						

撤去工

代価表

8号代価表

1 式当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
【施P】路面切削 全面切削(4,000m2以下)･6cm以下 無し	m2	133			17号代価表	
アスファルト処分工 切削屑	m3	7			27号代価表	
諸　雑　費	式	1			調整金	
計						
1 式 当り						

区画線設置(標準単価)　実線･15cm　白
夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無 含有量15~18%　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

代価表

9号代価表

1,000 m当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
区画線工 昼間施工 豪雪補正無[手間のみ] 溶融式(手動) 実線 15cm 制約なし	m	1,000				
路面標示用塗料 3種1号 白 JIS K 5665 3種1号 溶融型 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18%	k g	570				
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ JIS R 3301 1号 粒度0.106～0.850mm	k g	25				
ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用	k g	25				
軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	L	44				
諸雑費	%	5			諸雑費	
計						
1 m 当り						
計上区分 ： 材料費+施工費 代価表の当り数量 ： 1000当り代価表						
夜間作業の有無 ： 無し 施工方法区分 ： 溶融式手動						
豪雪補正の有無 ： 無し 規格･仕様区分 ： 実線･15cm						
時間的制約の有無 ： 無し 週休2日補正の選択 ： 補正なし						

区画線設置(標準単価)　実線･15cm　白
夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無 含有量15~18%　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

代価表

9号代価表

1,000 m当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
塗布厚 ： 1.5mm 排水性舗装に施工する場合の補正 ： 無し						
未供用区間の場合の補正 ： 無し(供用区間における施工) 資材計上区分 ： 材料費+施工費						
溶融式塗料規格 ： 含有量15~18% 塗料区分 ： 白						
ﾌﾟﾗｲﾏｰ規格 ： ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 数量採用 ： 標準的な使用量						
塗料 ： 路面標示用塗料 3種1号； 白 JIS K 5665 3種1号 溶融型 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18% 塗料材料費の単位選択 ：「kg」単位の塗料材料費						
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ ：ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ； JIS R 3301 1号 粒度0.106～0.850mm ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ材料費の単位選択 ：「kg」単位のｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ材料費						
ﾌﾟﾗｲﾏｰ(区画線用) ：ﾌﾟﾗｲﾏｰ； 区画線用 ﾌﾟﾗｲﾏｰ材料費の単位選択 ：「kg」単位のﾌﾟﾗｲﾏｰ材料費						
軽油 ： 軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 市場単価の日当り施工量補正有無 ： 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率･補正係数を乗ずる)						
標準単価の補正方法 ： 単価欄に対して補正計算を行う						

区画線設置(標準単価)　破線･15cm　白
夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無 含有量15~18%　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

代価表

10号代価表

1,000 m当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
区画線工 昼間施工 豪雪補正無[手間のみ] 溶融式(手動) 破線 15cm 制約なし	m	1,000				
路面標示用塗料 3種1号 白 JIS K 5665 3種1号 溶融型 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18%	k g	570				
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ JIS R 3301 1号 粒度0.106～0.850mm	k g	25				
ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用	k g	25				
軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	L	49				
諸雑費	%	5			諸雑費	
計						
1 m 当り						
計上区分 ： 材料費+施工費 代価表の当り数量 ： 1000当り代価表						
夜間作業の有無 ： 無し 施工方法区分 ： 溶融式手動						
豪雪補正の有無 ： 無し 規格･仕様区分 ： 破線･15cm						
時間的制約の有無 ： 無し 週休2日補正の選択 ： 補正なし						

区画線設置(標準単価)　破線･15cm　白
夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無 含有量15~18%　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

代価表

10号代価表

1,000 m当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
塗布厚 ： 1.5mm 排水性舗装に施工する場合の補正 ： 無し						
未供用区間の場合の補正 ： 無し(供用区間における施工) 資材計上区分 ： 材料費+施工費						
溶融式塗料規格 ： 含有量15~18% 塗料区分 ： 白						
ﾌﾟﾗｲﾏｰ規格 ： ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 数量採用 ： 標準的な使用量						
塗料 ： 路面標示用塗料 3種1号； 白 JIS K 5665 3種1号 溶融型 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18% 塗料材料費の単位選択 ：「kg」単位の塗料材料費						
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ ：ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ； JIS R 3301 1号 粒度0.106～0.850mm ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ材料費の単位選択 ：「kg」単位のｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ材料費						
ﾌﾟﾗｲﾏｰ(区画線用) ：ﾌﾟﾗｲﾏｰ； 区画線用 ﾌﾟﾗｲﾏｰ材料費の単位選択 ：「kg」単位のﾌﾟﾗｲﾏｰ材料費						
軽油 ： 軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 市場単価の日当り施工量補正有無 ： 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率･補正係数を乗ずる)						
標準単価の補正方法 ： 単価欄に対して補正計算を行う						

区画線設置(標準単価)　実線･15cm　黄
夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無 含有量15~18%　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

代価表

11号代価表

1,000 m当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
区画線工 昼間施工 豪雪補正無[手間のみ] 溶融式(手動) 実線 15cm 制約なし	m	1,000				
路面標示用塗料 3種1号 黄 JIS K 5665 3種1号 溶融型 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18% 鉛･ｸﾛﾑﾌﾘｰ対応型	k g	570				
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ JIS R 3301 1号 粒度0.106～0.850mm	k g	25				
ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用	k g	25				
軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	L	44				
諸雑費	%	5			諸雑費	
計						
1 m 当り						
計上区分 ： 材料費+施工費 代価表の当り数量 ： 1000当り代価表						
夜間作業の有無 ： 無し 施工方法区分 ： 溶融式手動						
豪雪補正の有無 ： 無し 規格･仕様区分 ： 実線･15cm						
時間的制約の有無 ： 無し 週休2日補正の選択 ： 補正なし						

区画線設置(標準単価)　実線･15cm　黄
夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無 含有量15~18%　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

代価表

11号代価表

1,000 m当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
塗布厚 ： 1.5mm 排水性舗装に施工する場合の補正 ： 無し						
未供用区間の場合の補正 ： 無し(供用区間における施工) 資材計上区分 ： 材料費+施工費						
溶融式塗料規格 ： 含有量15~18% 塗料区分 ： 黄						
ﾌﾟﾗｲﾏｰ規格 ： ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 数量採用 ： 標準的な使用量						
塗料 ： 路面標示用塗料 3種1号； 白 JIS K 5665 3種1号 溶融型 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18% 塗料材料費の単位選択 ：「kg」単位の塗料材料費						
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ ：ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ； JIS R 3301 1号 粒度0.106～0.850mm ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ材料費の単位選択 ：「kg」単位のｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ材料費						
ﾌﾟﾗｲﾏｰ(区画線用) ：ﾌﾟﾗｲﾏｰ； 区画線用 ﾌﾟﾗｲﾏｰ材料費の単位選択 ：「kg」単位のﾌﾟﾗｲﾏｰ材料費						
軽油 ： 軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 市場単価の日当り施工量補正有無 ： 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率･補正係数を乗ずる)						
標準単価の補正方法 ： 単価欄に対して補正計算を行う						

区画線設置(標準単価)
夜間無 溶融式手動 豪雪補正無 ｾﾞﾌﾞﾗ･45cm 制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無

代価表

12号代価表

1,000 m当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
区画線工 昼間施工 豪雪補正無[手間のみ] 溶融式(手動) ｾﾞﾌﾞﾗ 45cm 制約なし	m	1,000				
路面標示用塗料 3種1号 白 JIS K 5665 3種1号 溶融型 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18%	k g	1,700				
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ JIS R 3301 1号 粒度0.106～0.850mm	k g	75				
ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用	k g	75				
軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	L	98				
諸雑費	%	5			諸雑費	
計						
1 m 当り						
計上区分 ： 材料費+施工費 代価表の当り数量 ： 1000当り代価表						
夜間作業の有無 ： 無し 施工方法区分 ： 溶融式手動						
豪雪補正の有無 ： 無し 規格･仕様区分 ： ｾﾞﾌﾞﾗ･45cm						
時間的制約の有無 ： 無し 現場閉所による週休2日補正の選択 ： 補正なし						

代価表

区画線設置(標準単価)
夜間無 溶融式手動 豪雪補正無 ｾﾞﾌﾞﾗ･45cm 制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無

12号代価表

1,000 m当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
塗布厚 ： 1.5mm 排水性舗装に施工する場合の補正 ： 無し						
未供用区間の場合の補正 ： 無し(供用区間における施工) 資材計上区分 ： 材料費+施工費						
数量採用 ： 標準的な使用量 塗料 ： 路面標示用塗料 3種1号 ； 白 JIS K 5665 3種1号 溶融型 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18%						
塗料材料費の単位選択 ：「kg」単位の塗料材料費 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ ： ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ ； JIS R 3301 1号 粒度0.106～0.850mm						
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ材料費の単位選択 ：「kg」単位のｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ材料費 ﾌﾟﾗｲﾏｰ(区画線用) ： ﾌﾟﾗｲﾏｰ ； 区画線用						
ﾌﾟﾗｲﾏｰ材料費の単位選択 ：「kg」単位のﾌﾟﾗｲﾏｰ材料費 軽油 ： 軽油 ； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油						
市場単価の日当り施工量補正有無 ： 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率･補正係数を乗ずる) 標準単価の補正方法 ： 単価欄に対して補正計算を行う						

区画線設置(標準単価)　矢印･記号･文字･15cm換算　白
夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無

代価表

13号代価表

1,000 m当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
区画線工 昼間施工 豪雪補正無[手間のみ] 溶融式(手動) 矢印記号文字15cm換算 制約なし	m	1,200				
路面標示用塗料 3種1号 白 JIS K 5665 3種1号 溶融型 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18%	kg	684				
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ JIS R 3301 1号 粒度0.106～0.850mm	kg	30				
ﾌﾟﾗｲﾏｰ 区画線用	kg	30				
軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	L	132				
諸雑費	%	5			諸雑費	
計						
1 m 当り						
計上区分 ： 材料費+施工費 代価表の当り数量 ： 1000当り代価表						
夜間作業の有無 ： 無し 施工方法区分 ： 溶融式手動						
豪雪補正の有無 ： 無し 規格･仕様区分 ： 矢印･記号･文字･15cm換算						
重複施工ﾛｽ計上区分 ： 幅15cm換算長を計上(重複施工ﾛｽ分を含む単価) 時間的制約の有無 ： 無し						

区画線設置(標準単価)　矢印･記号･文字･15cm換算　白
夜間無 溶融式手動 豪雪補正無　制約無 塗布厚1.5mm 排水無 未供無

代価表

13号代価表

1,000 m当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
現場閉所による週休2日補正の選択 ： 補正なし 塗布厚 ： 1.5mm						
排水性舗装に施工する場合の補正 ： 無し 未供用区間の場合の補正 ： 無し(供用区間における施工)						
資材計上区分 ： 材料費+施工費 数量採用 ： 標準的な使用量						
塗料 ： 路面標示用塗料 3種1号； 白 JIS K 5665 3種1号 溶融型 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18% 塗料材料費の単位選択 ：「kg」単位の塗料材料費						
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ ：ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ； JIS R 3301 1号 粒度0.106～0.850mm ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ材料費の単位選択 ：「kg」単位のｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ材料費						
ﾌﾟﾗｲﾏｰ(区画線用) ：ﾌﾟﾗｲﾏｰ； 区画線用 ﾌﾟﾗｲﾏｰ材料費の単位選択 ：「kg」単位のﾌﾟﾗｲﾏｰ材料費						
軽油 ： 軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 市場単価の日当り施工量補正有無 ： 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率･補正係数を乗ずる)						
標準単価の補正方法 ： 単価欄に対して補正計算を行う						

運搬費 28.50t 往復 建設機械類
片道34.4km 特大品

代価表

14号代価表

1台当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
一般距離制運賃 14t車 40km迄	台	2				
一般距離制運賃 40km迄加算 14t車超2t毎	台	16				
特大品割増	式	1				
運搬費(調整金)	式	1				
運搬される建設機械の運搬中の損料 路面切削機(ﾎｲｰﾙ式･廃材積込装置付)､2.0m 排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準値) 往復 片道	回	1			28号代価表	
計						
1 台 当り						
代価表当り単位の選択(標準=台) ： 運搬車両1台当り代価表 運搬物の選択(t数指定､建機､他) ： 路面切削機(ﾎｲｰﾙ式･廃材積込装置付):2.0m:28.50t ； t積						
往復片道区分 ： 往復 運搬距離の決定方法(標準:入力) ： 運搬距離(km)を入力						
片道平均運搬距離 ： L=34.4km 地区割増計上区分 ： 割増無し						
割増率の計上方法(標準:選択) ： 特大品､悪路､冬期､深夜･早朝割増をそれぞれ選択 特大品割増の有無 ： 割増あり(特大品)						
悪路割増計上区分 ： 悪路割増:割増なし:割増なし ； 割増率(%) 冬期割増計上区分 ： 冬期割増:割増なし: ； 割増率(%)						

代価表

運搬費 28.50t 往復 建設機械類
片道34.4km 特大品

14号代価表

1台当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
深夜･早朝割増計上区分 ： 深夜･早朝割増:割増なし: ； 割増率(%) その他の諸料金計上区分 ： その他の諸料金を計上しない						
建設機械の運搬中の損料計上区分 ： 計上する (路面切削機)排ｶﾞｽ機械の選択 ： 排ｶﾞｽ対策型(第3次基準値)						

代価表

【施P】表層(車道･路肩部)
3.0m超 50mm 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20) ﾀｯｸｺｰﾄPK-4

15号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
K		1.64				
K1	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ(賃貸)(長期割引あり) ﾎｲｰﾙ型 舗装幅2.3~6m	1.05				
K2	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ･ﾏｶﾀﾞﾑ(賃貸)(長期割引あり) 質量10~12t	0.17				
K3	ﾀｲﾔﾛｰﾗ(賃貸) 質量8~20t	0.17				
R		10.16				
R1	普通作業員	3.71				
R2	特殊作業員	2.12				
R3	運転手(特殊)	2.07				
R4	土木一般世話役	0.71				
Z		88.20				
Z1	ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20)	84.96			29号代価表	
Z2	ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK4 ﾀｯｸｺｰﾄ用	2.65				
Z3	軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	0.50				

代価表

【施P】表層(車道･路肩部)
3.0m超 50mm 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20) ﾀｯｸｺｰﾄPK-4

15号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) ： 無 平均幅員 ： 3.0m超						
1層当り平均仕上り厚(標準50mm) ： TH37a=50mm 材料 ： 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20)						
瀝青材料種類 ： ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4 (ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり						
(ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり (ﾀｲﾔﾛｰﾗ)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり						
ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 ： ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物； 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20) ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK-4 ﾀｯｸｺｰﾄ用 ： ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤； PK4 ﾀｯｸｺｰﾄ用						
ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤の単位選択 ：「L」単位の材料単価 軽油 ： 軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油						

【施P】ｸﾗｯｸ防止ｼｰﾄ張

代価表

16号代価表

1ｍ当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
K		5.55				
K1	ﾀｲﾔﾛｰﾗ[排出ｶﾞｽ対策型(第1次基準値)] 普通型・質量8~20t	5.00				
R		93.46				
R1	普通作業員	53.56				
R2	土木一般世話役	18.62				
R3	特殊作業員	6.22				
R4	運転手(特殊)	5.81				
Z		0.99				
Z1	軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	0.90				

【施P】ｸﾗｯｸ防止ｼｰﾄ張

代価表

16号代価表

1ｍ当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
(ﾀｲﾔﾛｰﾗ)排ｶﾞｽ機械の選択 ： 排ｶﾞｽ対策型(第1次基準値) 軽油 ： 軽油 ； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油						

代価表

【施P】路面切削
全面切削(4,000m2以下)・6cm以下 無し

17号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
K		57.49				
K1	路面切削機[排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準値)] ﾎｲｰﾙ式・廃材積込装置付・幅2.0m ・切削深23cm	36.15				
K2	路面清掃車 ﾌﾞﾗｼ式・ﾎｯﾊﾟ 容量1.5m3　　・四輪式	6.45				
R		35.47				
R1	普通作業員	12.60				
R2	土木一般世話役	3.64				
R3	特殊作業員	3.58				
R4	運転手(特殊)	3.53				
Z		7.04				
Z1	軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	5.22				

代価表

【施P】路面切削
全面切削(4,000m2以下)･6cm以下 無し

17号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) ： 無 施工区分･平均切削深さ ： 全面切削(4,000m2以下)･6cm以下					
	段差すりつけの撤去作業 ： 無し 軽油 ： 軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油					
	(路面切削機)排ｶﾞｽ機械の選択 ： 排ｶﾞｽ対策型(第3次基準値)					

代価表

18号代価表

アスファルト処分工
切削層

1 m3当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
【施P】殻運搬(路面切削) DID有り 14.5km以下 良好	m3	1			30号代価表	
中間処理場委託料金 ｱｽﾌｧﾙﾄ 切削層	t	2.350				
計						
1 m3 当り						

マンホール蓋撤去工

代価表

19号代価表

1基当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
土木一般世話役	人	0.040				
特殊作業員	人	0.040				
普通作業員	人	0.080				
ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(作業料金) 4.9t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付 日極	台/日	0.040				
鉄屑　ヘビー　H2 引取価格	ｋｇ	45				
計						
1 基 当り						
調整ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ使用区分 ： S1=0.08,S2=0.08,S3=0.16,S4=0.08,S5=5； 使用しない； 蓋(受枠共)及び調整ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ(1組当り):世話役(人/組),特殊作業員(人/組),普通作業員(人/組),ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(日/組),諸雑費(%)						
資材計上区分 ： 材料費+施工費 蓋(受枠共) ： ﾏﾝﾎｰﾙ鋳鉄蓋 φ600　T25　可児市型； 無収縮ﾓﾙﾀﾙ、管理番号含						
(ｸﾚｰﾝ)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり ｸﾚｰﾝ賃料補正 ： 標準						

代価表

マンホール蓋設置工
ﾌﾞﾛｯｸ使用しない T-25　無収縮ﾓﾙﾀﾙ含

20号代価表

1基当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
ﾏﾝﾎｰﾙ鋳鉄蓋　φ600　T25　可児市型	組	1				
土木一般世話役	人	0.080				
特殊作業員	人	0.080				
普通作業員	人	0.160				
ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(作業料金) 4.9t吊 ｵﾍﾟﾚｰﾀ付 日極	台/日	0.080				
調整金具　0-100mm ボルト・ナット　３本	組	1				
無収縮ﾓﾙﾀﾙ 25kg袋	袋	1				
ﾎｰｸ･ｶｯﾄｱﾝｶｰ（ｽﾃﾝﾚｽ）相当品 16CA　3本	組	1				
ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ削孔 径10≦D<30mm 深100≦t≦200mm	孔	3			31号代価表	
諸雑費	%	5			諸雑費	
計						
1 基 当り						

代価表

マンホール蓋設置工
ﾌﾞﾛｯｸ使用しない T-25　無収縮ﾓﾙﾀﾙ含

20号代価表

1基当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
調整ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ使用区分 ： S1=0.08,S2=0.08,S3=0.16,S4=0.08,S5=5； 使用しない； 蓋(受枠共)及び調整ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ(1組当り):世話役(人/組),特殊作業員(人/組),普通作業員(人/組),ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ(日/組),諸雑費(%)						
資材計上区分 ： 材料費+施工費 蓋(受枠共) ： ﾏﾝﾎｰﾙ鋳鉄蓋　φ600　T25　可児市型； 無収縮ﾓﾙﾀﾙ、管理番号含						
(ｸﾚｰﾝ)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり ｸﾚｰﾝ賃料補正 ： 標準						

代価表

【施P】表層(車道･路肩部)
3.0m超 40mm 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20) ﾀｯｸｺｰﾄPK-4

21号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
K		1.64				
K1	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ(賃貸)(長期割引あり) ﾎｲｰﾙ型 舗装幅2.3~6m	1.05				
K2	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ･ﾏｶﾀﾞﾑ(賃貸)(長期割引あり) 質量10~12t	0.17				
K3	ﾀｲﾔﾛｰﾗ(賃貸) 質量8~20t	0.17				
R		10.16				
R1	普通作業員	3.71				
R2	特殊作業員	2.12				
R3	運転手(特殊)	2.07				
R4	土木一般世話役	0.71				
Z		88.20				
Z1	ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20)	84.96			29号代価表	
Z2	ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK4 ﾀｯｸｺｰﾄ用	2.65				
Z3	軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	0.50				

代価表

【施P】表層(車道･路肩部)
3.0m超 40mm 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20) ﾀｯｸｺｰﾄPK-4

21号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) ： 無 平均幅員 ： 3.0m超						
1層当り平均仕上り厚(標準50mm) ： TH37a=40mm 材料 ： 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20)						
瀝青材料種類 ： ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4 (ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり						
(ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり (ﾀｲﾔﾛｰﾗ)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり						
ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 ： ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物； 再生密粒度ｱｽｺﾝ(20) ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK-4 ﾀｯｸｺｰﾄ用 ： ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤； PK4 ﾀｯｸｺｰﾄ用						
ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤の単位選択 ：「L」単位の材料単価 軽油 ： 軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油						

代価表

【施P】基層(車道･路肩部)
3.0m超 50mm 再生粗粒度ｱｽｺﾝ(20) ﾀｯｸｺｰﾄPK-4

22号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
K		1.83				
K1	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ(賃貸)(長期割引あり) ﾎｲｰﾙ型 舗装幅2.3~6m	1.17				
K2	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ･ﾏｶﾀﾞﾑ(賃貸)(長期割引あり) 質量10~12t	0.19				
K3	ﾀｲﾔﾛｰﾗ(賃貸) 質量8~20t	0.19				
R		11.36				
R1	普通作業員	4.16				
R2	特殊作業員	2.37				
R3	運転手(特殊)	2.31				
R4	土木一般世話役	0.79				
Z		86.81				
Z1	ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 再生粗粒度ｱｽｺﾝ(20)	83.17			32号代価表	
Z2	ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK4 ﾀｯｸｺｰﾄ用	2.97				
Z3	軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	0.57				

【施P】基層(車道･路肩部)
3.0m超 50mm 再生粗粒度ｱｽｺﾝ(20) ﾀｯｸｺｰﾄPK-4

代価表

22号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下) ： 無 平均幅員 ： 3.0m超					
1層当り	平均仕上り厚(標準50mm) ： TH37a=50mm 材料 ： 再生粗粒度ｱｽｺﾝ(20)					
瀝青材	料種類 ： ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4 (ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり					
	(ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり (ﾀｲﾔﾛｰﾗ)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり					
ｱｽﾌｧﾙﾄ	混合物 ： ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物； 再生粗粒度ｱｽｺﾝ(20) ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤 PK-4 ﾀｯｸｺｰﾄ用 ： ｱｽﾌｧﾙﾄ乳剤； PK4 ﾀｯｸｺｰﾄ用					
ｱｽﾌｧﾙﾄ	乳剤の単位選択 ：「L」単位の材料単価 軽油 ： 軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油					

代価表

【施P】路面切削
全面切削6cmを超え12cm以下 無し

23号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
K		55.31				
K1	路面切削機[排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準値)] ﾎｲｰﾙ式･廃材積込装置付･幅2.0m ･切削深23cm	30.37				
K2	路面清掃車 ﾌﾞﾗｼ式･ﾎｯﾊﾟ 容量1.5m3　　･四輪式	5.57				
R		38.01				
R1	普通作業員	11.77				
R2	土木一般世話役	3.44				
R3	特殊作業員	3.38				
R4	運転手(特殊)	3.33				
Z		6.68				
Z1	軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	4.34				

代価表

【施P】路面切削
全面切削6cmを超え12cm以下 無し

23号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) ： 無 施工区分･平均切削深さ ： 全面切削6cmを超え12cm以下						
段差すりつけの撤去作業 ： 無し 軽油 ： 軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油						
(路面切削機)排ｶﾞｽ機械の選択 ： 排ｶﾞｽ対策型(第3次基準値)						

代価表

アスファルト処分工
切削層

24号代価表

1 m3当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
【施P】殻運搬(路面切削) DID有り 14.5km以下 良好	m3	1			30号代価表	
中間処理場委託料金 ｱｽﾌｧﾙﾄ 切削層	t	2.350				
計						
1 m3 当り						

代価表

【施P】表層(車道･路肩部)
3.0m超 50mm 付着性改善改質ｱｽﾌｧﾙﾄ　密粒度ｱｽｺﾝ(20) 無し

25号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
K		1.60				
K1	ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ(賃貸)(長期割引あり) ﾎｲｰﾙ型 舗装幅2.3~6m	1.08				
K2	ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ･ﾏｶﾀﾞﾑ(賃貸)(長期割引あり) 質量10~12t	0.17				
K3	ﾀｲﾔﾛｰﾗ(賃貸) 質量8~20t	0.17				
R		10.05				
R1	普通作業員	3.84				
R2	特殊作業員	2.19				
R3	運転手(特殊)	2.14				
R4	土木一般世話役	0.73				
Z		88.35				
Z1	ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 付着性改善改質ｱｽﾌｧﾙﾄ 密粒度ｱｽｺﾝ(20)	87.77			33号代価表	
Z2	軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	0.52				

代価表

【施P】表層(車道･路肩部)
3.0m超 50mm 付着性改善改質ｱｽﾌｧﾙﾄ　密粒度ｱｽｺﾝ(20) 無し

25号代価表

1 m2当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下) ： 無					
平均幅員	： 3.0m超					
1層当り	平均仕上り厚(標準50mm) ： TH37a=50mm					
材料	： 密粒度ｱｽｺﾝ(20)					
瀝青材料種類	： 無し					
(ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ)	賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり					
(ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ)	賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり					
(ﾀｲﾔﾛｰﾗ)	賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり					
ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物	： ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物； 密粒度ｱｽｺﾝ(20)					
軽油	： 軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油					

代価表

26号代価表

塗膜系防水
補修 ﾄﾞﾚｰﾝ無 目地無 夜間無

1 m2当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
橋面防水工[材工共] 塗膜系防水(ｱｽﾌｧﾙﾄ系) 補修	m2	1				
計						
1 m2 当り						
代価表の当り数量 ： 1当り代価表 作業区分 ： 補修						
床版排水(ﾄﾞﾚｰﾝ)材の有無 ： 無 目地材の有無 ： 無						
夜間作業補正 ： 無 市場単価の補正方法 ： 単価欄に対して補正計算を行う						

代価表

アスファルト処分工
切削層

27号代価表

1 m3当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
【施P】殻運搬(路面切削) DID有り 14.5km以下 良好	m3	1			30号代価表	
中間処理場委託料金 ｱｽﾌｧﾙﾄ 切削層	t	2 350				
計						
1 m3 当り						

代価表

運搬される建設機械の運搬中の損料
路面切削機(ﾎｲｰﾙ式･廃材積込装置付)､2.0m 排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準値) 往復 片道34.4km

28号代価表

1回当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
路面切削機[排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準値)] ﾎｲｰﾙ式･廃材積込装置付･幅2.0m ･切削深23cm	供用日	0.200				
計						
1 回 当り						
日数の丸め区分 ： 片道で丸める 片道運搬距離 ： L=34.4km						
輸送速度 ： v=30km/h						

代価表

ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物
再生密粒度ｱｽｺﾝ(20)

29号代価表

1 t 当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
ｱｽﾌｧﾙﾄ再生合材 密粒度ｱｽｺﾝ(20)	t	1				
計						
1 t 当り						
再生密粒度ｱｽｺﾝ(20) ： ｱｽﾌｧﾙﾄ再生合材； 密粒度ｱｽｺﾝ(20) ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の単位選択 ：「t」単位の材料単価						
ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物小型車割増額の計上 ： 計上しない ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物夜間割増額の計上 ： 計上しない						

【施P】殻運搬(路面切削)
DID有り 14.5km以下 良好

代価表

30号代価表

1 m3当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
K		43.78				
K1	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ・積載質量10t積級	43.78				
R		42.19				
R1	運転手(一般)	42.19				
Z		14.03				
Z1	軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油	14.03				
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下) ： 無 DID区間の有無 ： 有り					

代価表

【施P】殻運搬(路面切削)
DID有り 14.5km以下 良好

30号代価表

1 m3当り

	名　称　・　規　格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘　　要	備　　考
運搬距離 ： 14.5km以下 軽油 ： 軽油 ； 小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油						
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸﾀｲﾔ損耗費加算区分 ： ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ損料+ﾀｲﾔ損耗費 ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ10tﾀｲﾔ損耗費 ： 良好						

代価表

ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ削孔
径10≦D<30mm 深100≦t≦200mm

31号代価表

100 孔当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
土木一般世話役	人	0.300				
特殊作業員	人	1.200				
普通作業員	人	0.400				
発動発電機(賃料) 出力2kVA低騒音型	日	1.700			1号単価表	
諸雑費	%	24			諸雑費	
計						
1 孔 当り						
発動発電機運転 ： 発動発電機(賃料)； 出力2kVA低騒音型						

代価表

ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物
再生粗粒度ｱｽｺﾝ(20)

32号代価表

1 t 当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
ｱｽﾌｧﾙﾄ再生合材 粗粒度ｱｽｺﾝ(20)	t	1				
計						
1 t 当り						
再生粗粒度ｱｽｺﾝ(20) ： ｱｽﾌｧﾙﾄ再生合材； 粗粒度ｱｽｺﾝ(20) ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の単位選択 ：「t」単位の材料単価						
ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物小型車割増額の計上 ： 計上しない ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物夜間割増額の計上 ： 計上しない						

代価表

ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物
付着性改善改質ｱｽﾌｧﾙﾄ 密粒度ｱｽｺﾝ(20)

33号代価表

1 t 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
付着性改善改質ｱｽﾌｧﾙﾄ 密粒度ｱｽｺﾝ(20)	t	1				
計						
1 t 当り						
密粒度ｱｽｺﾝ(20) ： 付着性改善改質ｱｽﾌｧﾙﾄ； 密粒度ｱｽｺﾝ(20) ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の単位選択 ：「t」単位の材料単価						
ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物小型車割増額の計上 ： 計上しない ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物夜間割増額の計上 ： 計上しない						

単価表

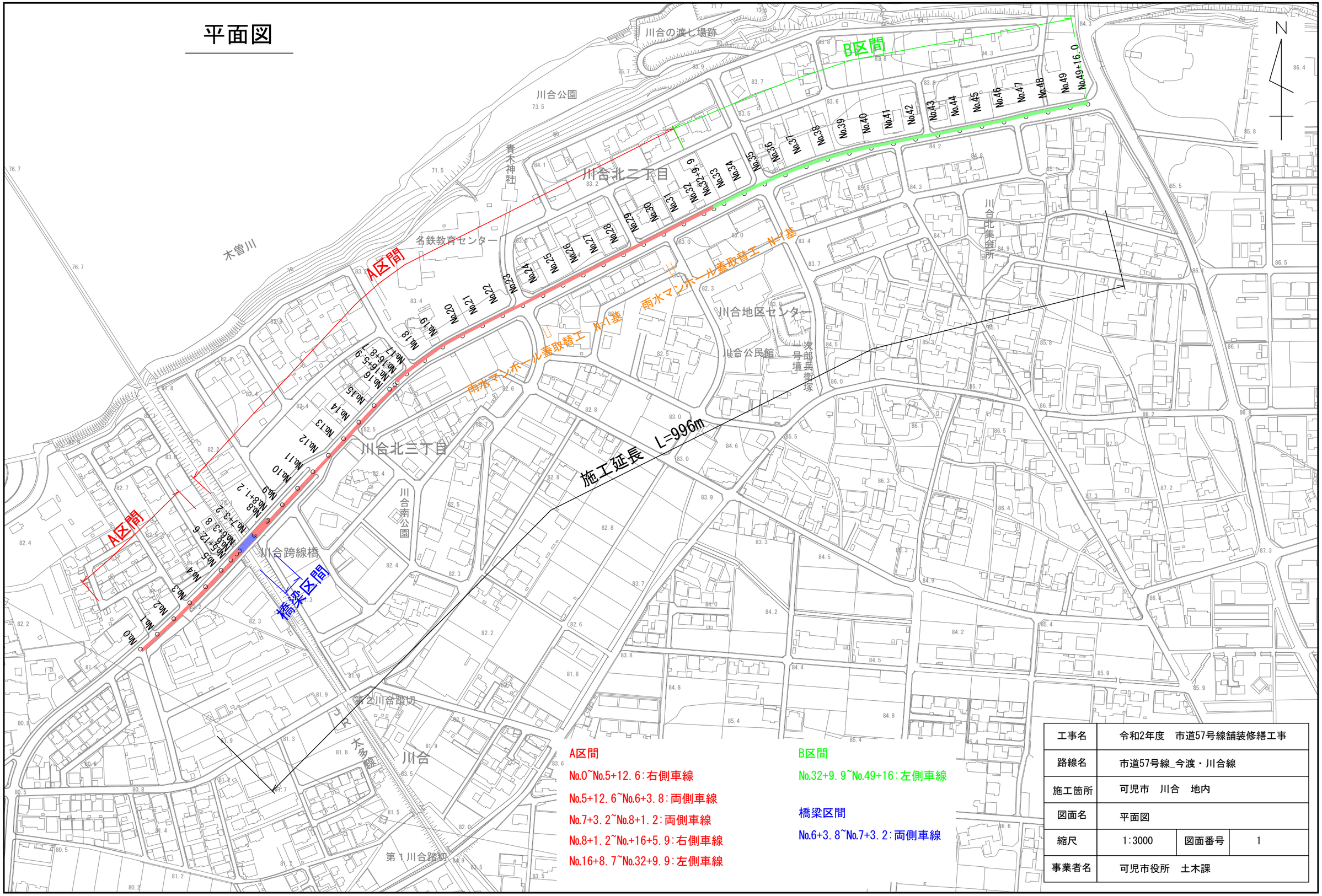
1号単価表

発動発電機(賃料)
出力2kVA低騒音型

1 日当り

名　称　・　規　格	単位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要	備　　考
ﾚｷﾞｭﾗｰｶﾞｿﾘﾝ ｽﾀﾝﾄﾞ	L	6 500				
ｶﾞｿﾘﾝ発電機(賃貸) 出力2kVA 低騒音型	基/日	1 300				
計						
1 日 当り						
(発動発電機)賃料長期割引の適用 ： 長期割引あり ｶﾞｿﾘﾝ ： ﾚｷﾞｭﾗｰｶﾞｿﾘﾝ； ｽﾀﾝﾄﾞ						

平面図



A区間

No.0~No.5+12.6:右側車線

No.5+12.6~No.6+3.8:両側車線

No.7+3.2~No.8+1.2:両側車線

No.8+1.2~No.+16+5.9:右側車線

No.16+8.7~No.32+9.9:左側車線

B区間

No.32+9.9~No.49+16:左側車線

橋梁区間

No.6+3.8~No.7+3.2:両側車線

工事名	令和2年度　市道57号線舗装修繕工事		
路線名	市道57号線_今渡・川合線		
施工箇所	可児市　川合　地内		
図面名	平面図		
縮尺	1:3000	図面番号	1
事業者名	可児市役所　土木課		

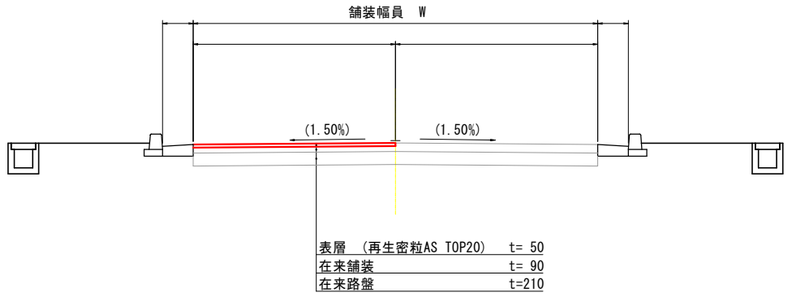
標　準　断　面　図

設計条件

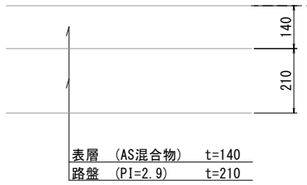
設計期間	２０年
信 頼 度	９０％
舗装計画交通量	１００≦Ｔ＜２５０
交通量区分	Ｎ４
設計ＣＢＲ	１２以上
必要ＴＡ	１３．８
路面計画高	±０～+１ｃｍ

断　面　図　S=1:50

A区間

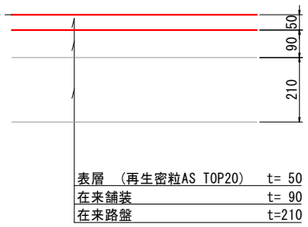


舗装構成（現況）　S=1:10



舗装構成（計画）　S=1:10

路面高　±0cm

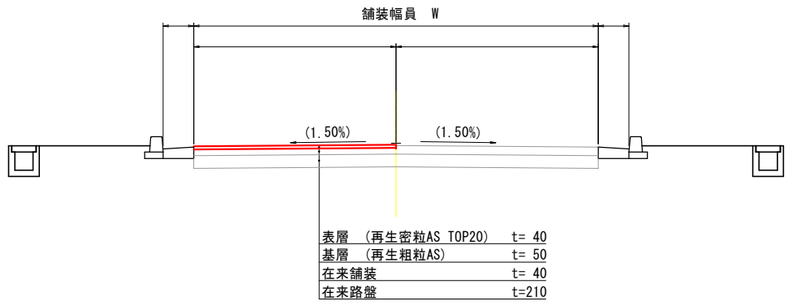


ＴＡ計算

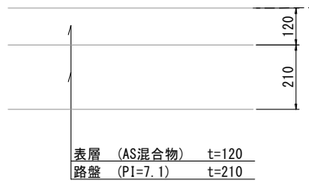
舗装厚　×　等値換算係数
1.0　×　5= 5.0
0.5　×　9= 4.5
0.25×21= 5.25
ΣＴＡ=14.75≧13.8

断　面　図　S=1:50

B区間

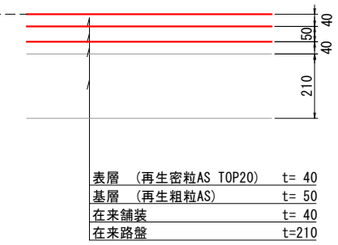


舗装構成（現況）　S=1:10



舗装構成（計画）　S=1:10

路面高　＋1cm

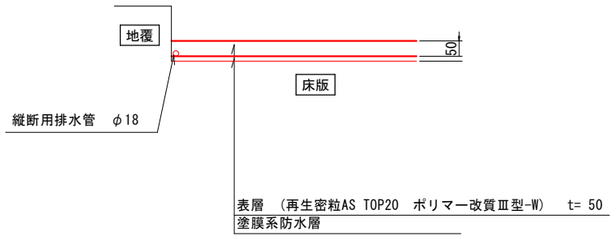


ＴＡ計算

舗装厚　×　等値換算係数
1.0　×　4= 4.0
1.0　×　5= 5.0
0.5　×　4= 2.0
0.15×21= 3.15
ΣＴＡ=14.15≧13.8

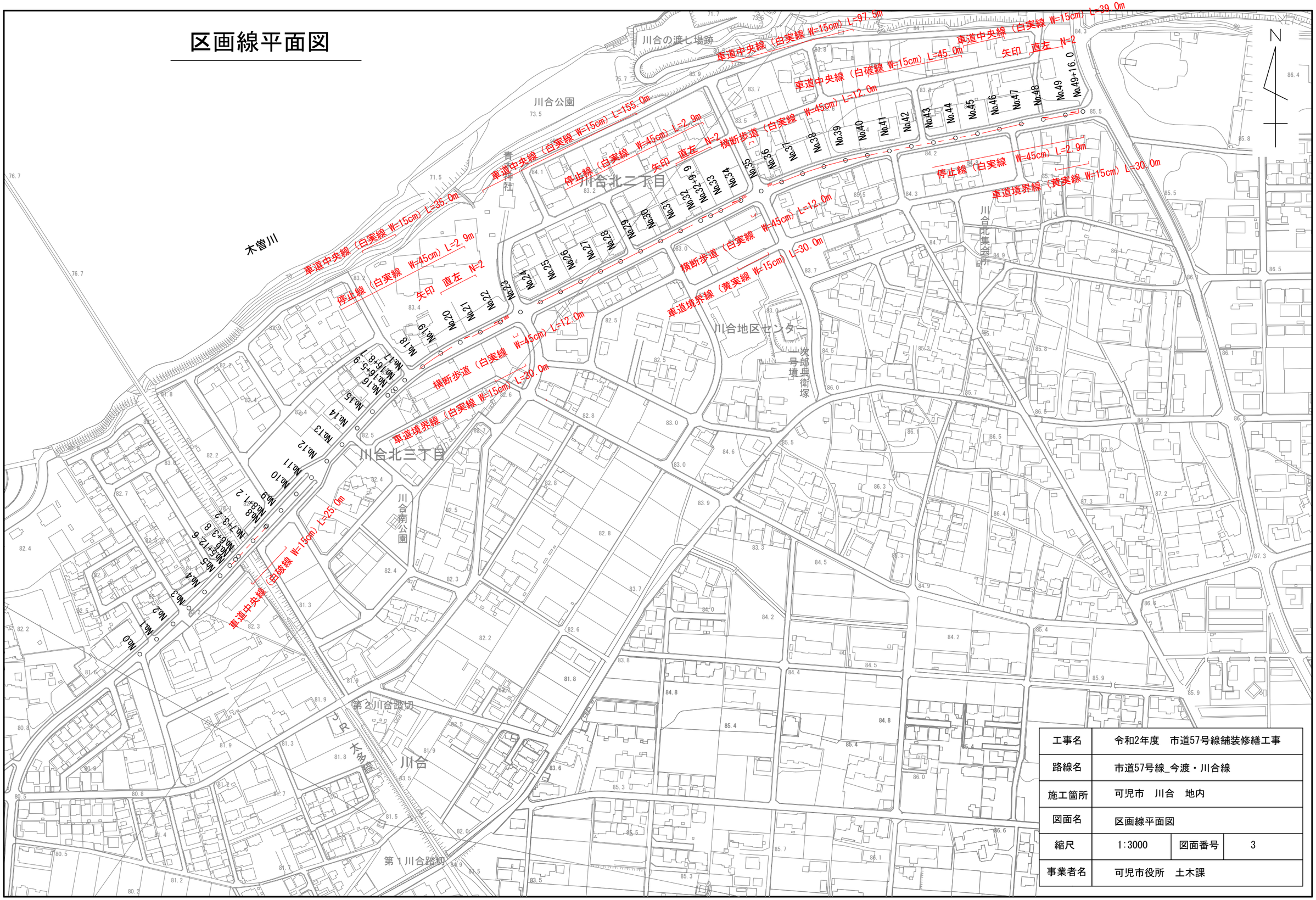
断　面　図　S=1:10

橋梁区間



工事名	令和2年度　市道57号線舗装修繕工事		
路線名	市道57号_今渡・川合線		
施工箇所名	可児市　川合　地内		
図面の種類	標 準 横 断 図（A,B,橋梁区間）		
縮　尺	図　示	図面番号	2
事業所名	可児市　土木課		

区画線平面図



工事名	令和2年度　市道57号線舗装修繕工事		
路線名	市道57号線_今渡・川合線		
施工箇所	可児市　川合　地内		
図面名	区画線平面図		
縮尺	1:3000	図面番号	3
事業者名	可児市役所　土木課		